

資料展示「＜被爆80年＞未来へつなぐ ヒロシマの記憶」を実施中です



被爆80年を迎えるにあたり、改めて原爆の被害を知り、ヒロシマの記憶を継承して未来につなげていく活動の一助となるよう、広島県立図書館が所蔵する郷土資料の中から、被爆体験記や写真・絵画、原爆をテーマにした文学作品等の展示・貸出しを行っています。また、展示資料リストを配布しています。

1 期間

令和7年6月17日(火)～9月28日(日)

2 内容

原爆に関する資料 342点

展示資料リスト

原民喜の旧詩碑 碑銘 陶板

3 展示資料

【例】

「核兵器と戦争のない世界をめざす高校生たち 平和集会・平和ゼミナールの50年」高校生平和ゼミナール全国連絡センター／編、大月書店、2024

「日本被団協60年の歩み」日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）／編、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）、2018

「ヒロシマ、顔 ヒロシマを生き抜いた6人」ANT-Hiroshima／編集・制作、叶真幹／監修、ANT-Hiroshima、2024

「はだしのゲン 完全版」（全7巻）中沢啓治／著、金の星社、2019-2020

「1945 原爆と中国新聞 創刊120周年記念番組」中国新聞社／制作・著作、ふれあいチャンネル、メディア中国／共同制作、中国新聞社、2012【DVD】

4 関連行事

「音楽と図書館 Vol.9 音楽と詩でつむぐ～平和の祈り～ オーボエとピアノによるサロンコンサート」
原爆犠牲者の皆様に哀悼の意を捧げるとともに、世界平和への祈りを込めて、詩の朗読とオーボエ、ピアノによるコンサートを開催します。

日時: 令和7年7月13日(日) 14時～14時30分

会場: 広島県立図書館館内(資料展示「＜被爆80年＞未来へつなぐヒロシマの記憶」付近)

備考: 入場料無料・申込不要

